



# すくすく

No.31  
平成30年  
11月

木々も色づき始め、すっかり秋らしくなりました。運動の秋、食欲の秋、芸術の秋と言われていますが、何をするにも健康第一です。体調をしっかりと整えて、色々な秋を満喫していきましょう。

## 災害時の対策として…

すくすくハウスでは、非常時に備えて毎月避難訓練を実施しています。火事や地震、不審者対応など、様々な場面を想定して行っています。病状が安定し体力が回復して元気になってきたお子様には訓練に参加してもらうこともあります。職員同士での連携を高めながら、お子様の安全の確保を心がけています。



## ◇感染性胃腸炎◇

感染性胃腸炎とは、ウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称で、感染力が強く、小さなお子さんや高齢者の方は症状が重くなる場合があります。嘔吐をした場合、速やかな吐物の処理と周囲の消毒が大切です。素手では触らず、必ずマスクと手袋を着用して処理をして下さい。まずは、吐物からウイルスの飛散を防ぐために、新聞紙やキッチンペーパーなどで速やかに覆います。その上から、次亜塩素酸ナトリウム消毒液をかけ、外側から円を描くように吐物を拭き取ります。吐物は、周囲2メートル程度まで飛散していることがあるので、広めに消毒しましょう。消毒液で拭いて30分以上置いた後に水拭きをします。乾燥すると空気を漂って感染することがあるので、よく換気を行い、ふき取りに使用した雑巾やペーパータオルはすぐにビニール袋に入れて廃棄して下さい。

空気が乾燥し始め、ウイルスにとって繁殖しやすい時期になりました。手洗い・うがいはもちろんのこと、部屋の湿度を保つ工夫をしましょう。加湿器を活用したり、濡れタオルを部屋に干したりする工夫をして、ウイルスから身を守りましょう！



インフルエンザ  
出没注意

うちかえ  
お家に戻ったら  
てあら  
手を洗おうっと。



### 家庭で簡単に作れる！

#### 次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

準備物・・・水(500ml)  
ハイターなどの塩素系漂白剤(10ml)  
作り方・・・500mlのペットボトルに水を入れ、ペットボトルキャップ2杯分(10ml)の塩素系漂白剤を、混ぜ合わせて完成！  
※消毒液は、お子様の手の届かないところに保管して下さい。  
※保存期間は7日前後です。期間を過ぎると、効果が薄まる可能性がありますので、定期的な作り替えをすることをお勧めします。

## ～感染症情報～ つちだ小児科

**溶連菌感染症**…先月は12名。のどの痛み、熱、体や手足の発疹などが出ます。舌はイチゴのようになります。嘔吐などの胃腸炎症状のこともあります。1歳未満の子に感染するのはまれで、5～15歳の子どもが感染しやすいです。

**RSウイルス感染症**…先月は2名。8月が流行のピークだったようです。症状は、咳や鼻水・鼻閉などかぜ症状で始まりますが、しだいに咳がひどくなりゼイゼイと苦しそうな息になってきます。途中で中耳炎になることも多いです。6ヶ月未満の赤ちゃんに感染すると、呼吸困難になって重症になりやすいので要注意です。

**手足口病**…先月は14名。去年、一昨年と大流行したので今年の流行は小規模です。一部の保育園で流行しています。

**ヘルパンギーナ**…先月は2名。8月が流行のピークだったようです。夏かぜの代表で、高熱が2～3日続き、喉が赤くなり痛みが強いです。コクサッキーA群・B群ウイルス、エコーウイルス、エンテロウイルスなどが病原ウイルスです。

**アデノウイルス感染症(プール熱)**…先月は4名。夏かぜの一種ですが別にプールにはいらなくても飛沫感染でうつります。現在流行中のアデノウイルスは結膜炎のみで熱を伴わないことも多いみたいです。

**感染性胃腸炎**…先月は17名。乳幼児は冬から春にかけて嘔吐下痢症によくかかります。これはノロウイルスやロタウイルスなどの腸管ウイルスが原因の病気です。突然吐き始め続いてひどい時は熱もでて点滴が必要になることもあります。食べられるようになると下痢になることもあります。原因によらず、家庭での水分補給と食事療法が一番大切です。

**マイコプラズマ感染症**…先月は発生なし。

**水痘**…先月は4名。ワクチン接種していた方の症状は軽かったです。

**おたふくかぜ**…先月は2名。福井市内で小規模流行があるみたいです。

**麻しん・風しん**…5年以上発生なし。報道によると、10月4日、福井健康福祉センター管内の人(40才、男性)が麻しんだったそうです。海外で感染して帰国されたらしいです。今のところ感染の拡がりは確認されていません。

※つちだ小児科ホームページでは、毎週最新の感染症情報「流行っている病気」をお届けしています。感染症情報に加えて、感染予防対策についても書いていますので、一度覗いてみてください。

## つちだ先生からの一言

秋が深まり朝晩の冷え込みが目立つようになりました。今年のインフルエンザは8月に丸岡町内の中学校や高校で少数ありましたが、それ以降の発生はありません。流行の開始は、例年通り年末から年始にかけてでしょうか。予防にはワクチンが一番なのですが、今年も全国的ワクチン不足でどこの医院も予約が取りづらい状況です。つちだ小児科では、ワクチン入荷数を確認しながら2週ずつ予約枠を調整していく予定です。ご不便をおかけしますがご了承下さい。